

平成30年度全国学力・学習状況調査
中富良野町の調査結果について

中富良野町教育委員会

全国の子どもたちの学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」が町内の小・中学校でも実施されましたので調査結果をお知らせします。

なお、調査により測定できるのは、学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることをご理解の上ご覧ください。

＜調査概要＞

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象 小学校第6学年 中学校第3学年

3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

- ・主として「知識」に関する問題
- ・主として「活用」に関する問題

※理科の問題については、「知識」に関する問題と「活用」に関する問題を一体的に実施した。

(2) 質問紙による調査

- ・児童生徒質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等
- ・学校質問紙調査 指導方法に関する取組や教育条件の整備状況等

4 調査結果

(1) 調査期日 平成30年4月17日（火）

(2) 調査の参加者 小学校第6学年 48人 中学校第3学年 43人

(3) 調査結果

① 教科に関する調査 正答率100%として

【小学校】

| 科目 | 全国平均 | 全国平均に対して 中富良野町の傾向 | 全道平均 | 全道平均に対して 中富良野町の傾向 |
|-------------|------|----------------------|------|----------------------|
| 国語A（主として知識） | 70.7 | やや下回る | 70.0 | やや下回る |
| 国語B（主として活用） | 54.7 | 同等 | 53.0 | やや上回る |
| 算数A（主として知識） | 63.5 | 下回る | 62.0 | 下回る |
| 算数B（主として活用） | 51.5 | やや下回る | 49.0 | 同等 |
| 理科 | 60.3 | 同等 | 59.0 | やや上回る |

【中学校】

| 科 目 | 全国平均 | 全国平均に対して 中富良野町の傾向 | 全道平均 | 全道平均に対して 中富良野町の傾向 |
|--------------|------|----------------------|------|----------------------|
| 国語 A（主として知識） | 76.1 | やや上回る | 77.0 | やや上回る |
| 国語 B（主として活用） | 61.2 | やや上回る | 61.0 | やや上回る |
| 数学 A（主として知識） | 66.1 | やや上回る | 65.0 | 上回る |
| 数学 B（主として活用） | 46.9 | 上回る | 46.0 | 上回る |
| 理科 | 66.1 | 上回る | 67.0 | 上回る |

② 児童生徒質問紙調査

規範意識をもち、将来の夢や希望の実現に向けて、他者とよりよい人間関係を築き、主体的に学習に取り組む力の育成に関わる項目を抽出。

【家庭での生活・学習について】（数字は%、上段：小学校、下段：中学校）

| 質 問 項 目 | 全国平均 | 全道平均 | 中富平均 |
|---------------------|------|------|------|
| 朝食を毎日食べている。 | 94.5 | 92.8 | 95.9 |
| | 91.9 | 90.8 | 90.7 |
| 毎日、同じくらいの時刻に起きている。 | 88.8 | 88.1 | 93.8 |
| | 90.3 | 90.0 | 88.4 |
| 家で自分で計画を立てて勉強している。 | 67.6 | 67.6 | 62.5 |
| | 52.1 | 52.6 | 53.5 |
| 今住んでいる地域の行事に参加している。 | 62.7 | 55.9 | 70.9 |
| | 45.6 | 39.0 | 53.5 |

【学校での生活・学習について】

| 質 問 項 目 | 全国平均 | 全道平均 | 中富平均 |
|-------------------------------------------------------------|------|------|------|
| 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。 | 76.7 | 75.5 | 72.9 |
| | 73.8 | 71.7 | 81.4 |
| 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。 | 61.0 | 59.3 | 52.1 |
| | 53.8 | 52.2 | 67.5 |
| 学校の決まり（規則）を守っている。 | 89.5 | 88.4 | 93.8 |
| | 95.1 | 94.6 | 95.4 |

【関心・意欲・態度等について】

| 質 問 項 目 | 全国平均 | 全道平均 | 中富平均 |
|---------------------------|------|------|-------|
| 将来の夢や目標を持っている。 | 85.1 | 84.0 | 89.6 |
| | 72.4 | 71.3 | 55.8 |
| 自分には、良いところがあると思う。 | 84.0 | 81.8 | 66.6 |
| | 78.8 | 78.2 | 76.8 |
| 人の役に立つ人間になりたいと思う。 | 95.2 | 95.0 | 100.0 |
| | 94.9 | 94.8 | 93.0 |
| いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。 | 96.8 | 96.8 | 93.7 |
| | 95.5 | 94.8 | 93.0 |

5 考 察

(1) 教科に関する調査

【小学校】

- ◎国語B、理科で全国の平均と同等で、算数Bでも全道の平均と同等である。
- 国語、算数のA問題が全国、全道ともに下回り、基礎的・基本的な学習内容の確実な習得を図る継続的な指導の改善が必要である。

【中学校】

- ◎全教科で全国・全道の平均を上回るもしくは、やや上回っている。
- ◎2年ほど前から向上傾向が見られる。

(2) 児童生徒質問紙調査

【家庭での生活・学習について】

- ◎基本的な生活習慣が身に付いており、落ち着いた生活を送っている。
- ◎1日の読書時間で増加傾向がみられる。
- 家庭学習の時間が少ない傾向があるので、社会全体の問題ともなっている家庭でのメディア（テレビ、ゲーム、携帯電話、スマートフォンなど）の利用について、学校・家庭・地域が一体となって抑制していきける体制を築く必要がある。

【学校での生活・学習について】

- ◎意見の発表や話合いの機会を工夫するなど、コミュニケーション能力の育成に取組、成果を上げている。
- 中富良野町の子どもたちは、学校生活に喜びを感じ、学習にスポーツに目標をもって友達と取り組んでいる。今後とも、子どもたちが安心して、より楽しく過ごすことのできる場となるよう指導を充実させていく必要がある。

【関心・意欲・態度等について】

- これまでの小中での連携した取組や家庭・地域と連携した取組を通して、今後とも子どもたちの自己有用感の育成を充実させていく必要がある。

6 今後の取組

【教科について】

- ◎今後とも、個に応じた指導の充実を図り、基礎・基本の確実な定着に向けた取組の継続と学習した基礎的な事項を活用したり、応用したりできる力も育成していく。

【家庭での生活・学習について】

- ◎確かな学力、基本的な生活習慣がほぼ身に付いているが、個人差もあると考えられる。学校・家庭・地域が児童の実態と指導の共有化を図り連携し継続した指導に努める。

【学校での生活・学習について】

- ◎今後とも、意見の発表や話合いの機会を工夫するなどの取組を行い、コミュニケーション能力の育成に努める。

- 中富良野町は学校・家庭・地域が一つになり子育てに大変熱心に取り組んでいる。今後も、子どもたちにとって、学校が安心して、より楽しく過ごすことのできる場となるように、安全指導や他者とより良い人間関係を築く指導の一層の充実に努める。

【関心・意欲・態度等について】

- ◎中富良野町の子どもたちは将来の夢や希望を抱き、社会に貢献したいという気持ちが高い。その実現に向けて、引き続き小中での連携した取組や家庭・地域と連携した取組の継続に努める。
- 今後とも「いじめはどんなことがあってもいけないことだ。」ということを道徳教育の充実と共に、学校・家庭・地域が連携して指導を継続していく。